ＪＯＣジュニアオリンピックオリンピックカップ大会

第３５回Ｕ２０・第13回Ｕ１８日本陸上選手権大会

報道・放送取材要項

期　　日　　　２０１９年１０月１８日（金）・１９日（土）・２０日（日）

場　　所　　　広島広域公園陸上競技場（エディオンスタジアム広島）

公益財団法人日本陸上競技連盟

一般財団法人広島陸上競技協会

大会取材要項

1. 報道取材に関するお願い

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様に支障なく取材して頂くために、次の要領にて取材・報道体制を整えております。必ず本報道・放送取材要項をご高覧の上、取材してください。なお、本取材要項の全ての内容に同意したものとみなしますので、予めご了承下さい。

取材に関しましては、あくまでもスポーツ報道を対象としております。従いまして、スポーツ報道以外の目的での取材は、原則としてお断りしております。スポーツ報道以外の目的で取材を希望される方は、事前に大会報道事務局までお問い合わせ下さい。なお、競技運営の都合上、撮影規制をする場合がありますが、その際は必ず審判・役員の指示に従って下さい。会場内での取材活動につきまして、当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、取材をお断りする場合もありますので、予めご了承下さい。

2. 取材申請について

全て本要項に添付された取材申請書による事前申請のみとなります。原則として、日本新聞社協会、日本雑誌協会、関西写真記者協会、関西写真記者協会テレビ局加盟社、日本スポーツプレス協会及び、日本外国特派員協会の各加盟社でスポーツ報道を目的とするメディアに限らせて頂きます。

締め切り後のお申し込みや、当日会場での直接のお申し込みはお受けしかねますので、予めご了承下さい。

報道取材要領

受付

・報道関係者の受付は、１８日（金）～２０日（日）８時００分から、メモリアルホール前で行います。受付で資料、ID カード、記録配布用かご（プレスルームで渡します)、ビブス（カメラの方）をお受け取りください。
・プレスルームは１００ｍフィニッシュ付近に、１か所設けています。

取材

・自社腕章・ID カード・ビブス（カメラ）着用の上、所定の場所で取材をしてください。
・ミックスゾーンでの取材は、選手・競技役員に支障のないようにお願いします。
・ミックスゾーンは、全ての選手が通過いたします。フィールド内でのインタビューはご遠慮ください。
・今大会は、入賞者の記者会見は予定していませんので、選手の取材は全てミックスゾーンで行ってください。共同インタビュールームは、設けていません。
また、競技運営上の関係で→表彰→ミックスゾーンでの取材になることもあります。

記者の方へ

・受付で、ID カードと記録配布かご（プレスルームで渡します)、を受け取り、プレスルーム・記者席で観戦・取材をしてください。
・記者席はメインスタンド１００ｍフィニッシュ付近に設けています。
・資料・記録等は、記者席の配付かごと、プレスルームにも配布します。
配布かご、ID カードは、お帰りの際、受付に返却してください。
・本部ゾーンには立ち入らないでください。
・インタビュールームは設けていません。インタビューは、ミックスゾーンで行ってください。フィールド内でのインタビューはご遠慮ください。
・ペンの方は、取材エリアでインタビューを行ってください。その際は、できるだけ短時間でお願いします。
・フラッシュインタビュー順序は①テレビ②にペンの順です (ミックスゾーン内でお願いします）。
・インタビューについては、表彰等の関係で、表彰、そして、終了した後、インタビューもありますので、ご了承ください。

カメラの方へ

・スタンドからの取材は、自社腕章・ID カードで取材ができます。
・スタンドからの取材は、観客の迷惑にならないよう配慮してください。
・インフィールドの取材は、グレービブスが必要です。

＜スチールカメラ＞

アクセスエリア	ビブス色	台数
インフィールド	グレー	協会幹事社の指定に基づいて配布
アウトフィールド スタンド	オレンジ	原則として、制限はなし。 指定エリア内でお願いいたします。

＜ENG クルー＞

アクセスエリア	ビブス色	台数
インフィールド	グレー	スポーツニュース協会及び各系列局、１台まで。 ※インフィールドは、ＥＮＧカメラマン １ 名のみ入場可能
アウトフィールド スタンド	ミドリ	原則として、制限はなし。 指定エリア内でお願いいたします。

・インフィールドの取材は、一脚又は手持ちで低い姿勢で撮影してください。三脚の使用はご遠慮ください。

・インフィールドの取材は、別紙カメラ取材可能範囲内で取材をしてください。
運営状況により取材可能範囲を移動する場合もありますのでご了承ください。

・跳躍競技とスタート・フィニッシュ付近での撮影については、当日現地にて説明します。

・スタート直後の撮影は、不正スタートの原因になりますのでご遠慮ください。

・競技役員の視野を妨げる位置や記録表示器の前での撮影は、ご遠慮ください。

・表彰式の撮影は、その瞬間のみビブスを付けたカメラマンの撮影を認めますが、撮影後は直ちに表彰台付近から離れてください。

・ID カード、ビブスは、お帰りの際、受付に返却してください。

・ペンの方は、取材エリアでインタビューを行ってください。その際は、短時間でお願いいたします。

・インフィールド（跳躍・投擲）内の撮影は、一脚又は手持ちで低い姿勢で撮影してください。三脚の使用はご遠慮ください。また、テレビカメラは、クルー（３人）では、入れません。グレービブスを付けたカメラマン（１名）のみフィールド内に入り、撮影してください。

・広告看板（スポンサー看板）の前での、撮影はできません。

その他

・記者席の電話回線の設置は、自社で行ってください。

・ファックスは、ありません（事務所のファックスは、使用できません）。

・パソコン使用について：延長コードは、各自でご持参ください。

・プレスルームの終了時間は、次のとおりとさせていただきます。

１８（金）１９時００分、１９日（土）２０時３０分、２０日（日）１８時００分

・ウォーミングアップエリアでの取材・撮影は、原則禁止といたします。前日練習時も同様です。

・本部ゾーンでの取材・撮影は、原則禁止といたします（特に、表彰待合室付近について）。

注目選手の共同記者会見について

・実施いたしません。

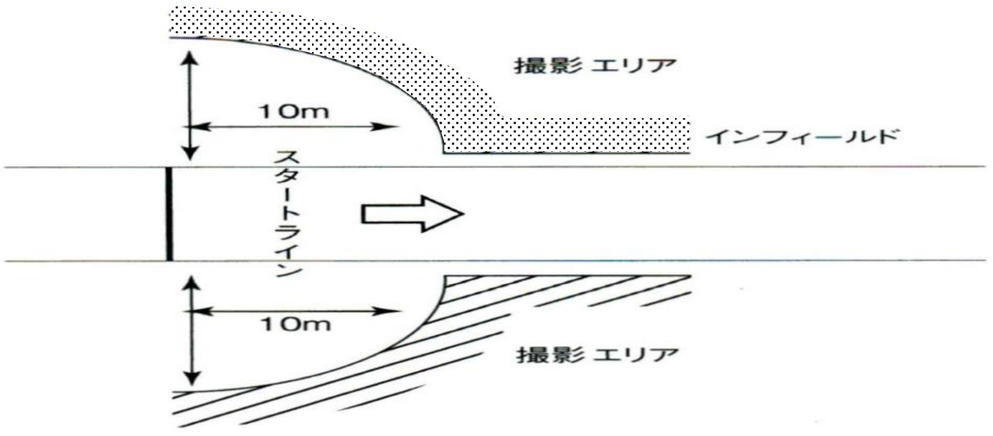
カメラ取材可能範囲

斜線部分が全ビブスの取材可能範囲です。

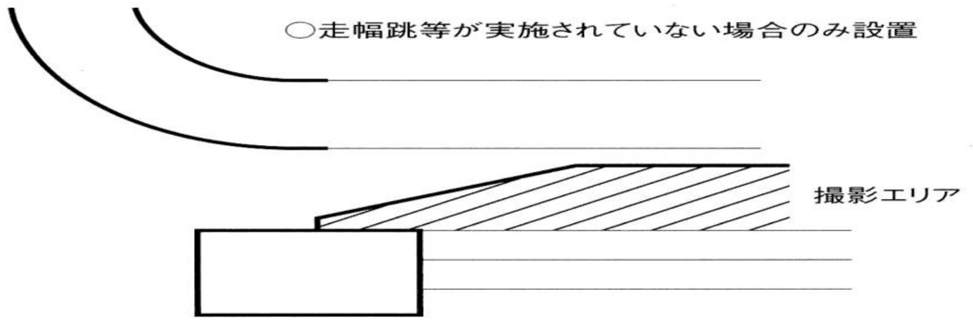
図中の　の部分はグレービブスの取材可能範囲になります。

事前に報道係に許可を得た上で撮影を行ってください。

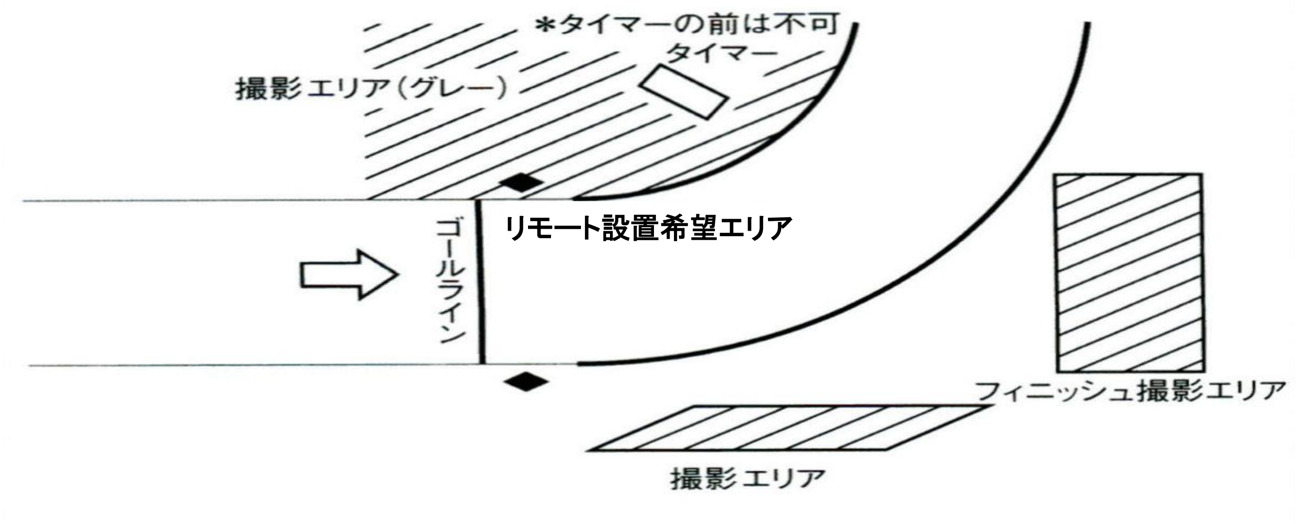
スタート地点



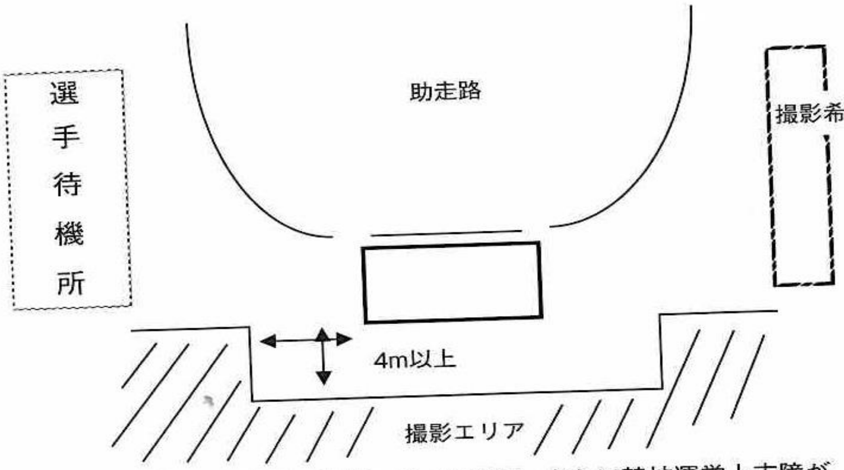
リレー /200 m /400 m エリア



フィニッシュ地点

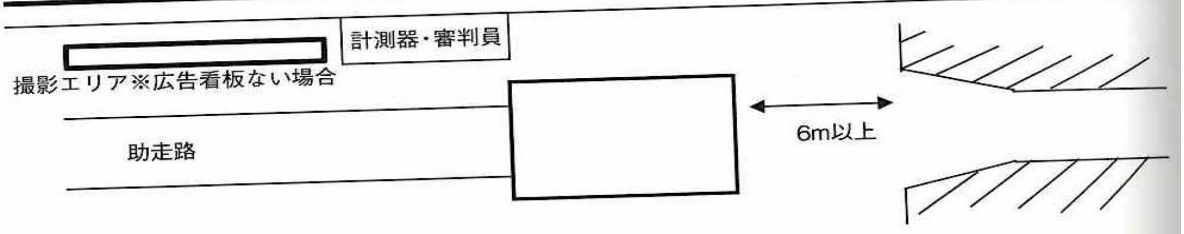

＊タイマーの前は不可
タイマー
撮影エリア（グレー）
リモート設置希望エリア
ゴールライン
フィニッシュ撮影エリア
撮影エリア

走高跳（インフィールド跳躍時）

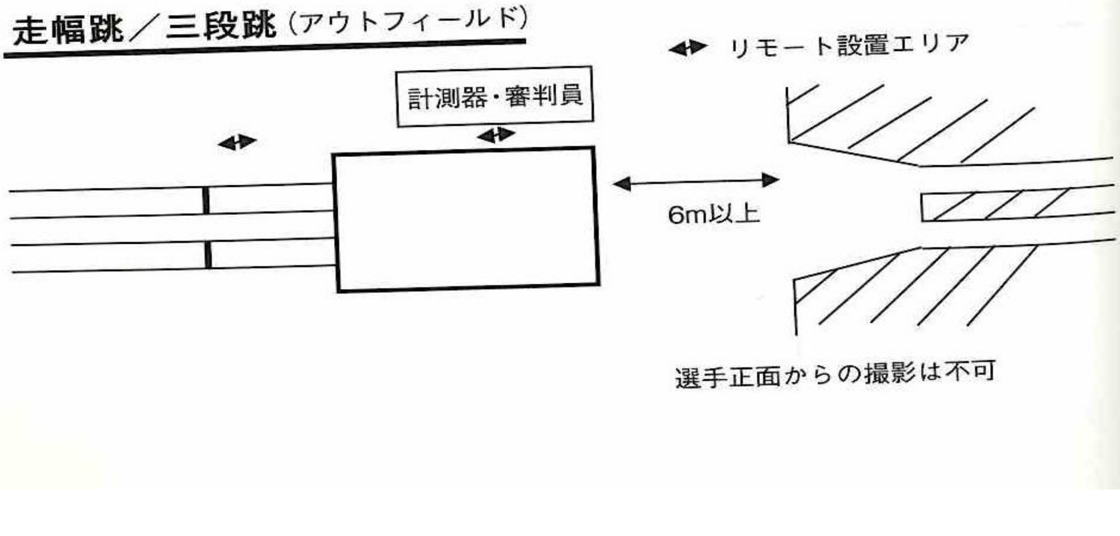


撮影希望エリアは、撮影エリアに加え、さらに競技運営上支障がないと判断した場合に、エリアとして撮影を許可する

棒高跳（アウトフィールドピット）

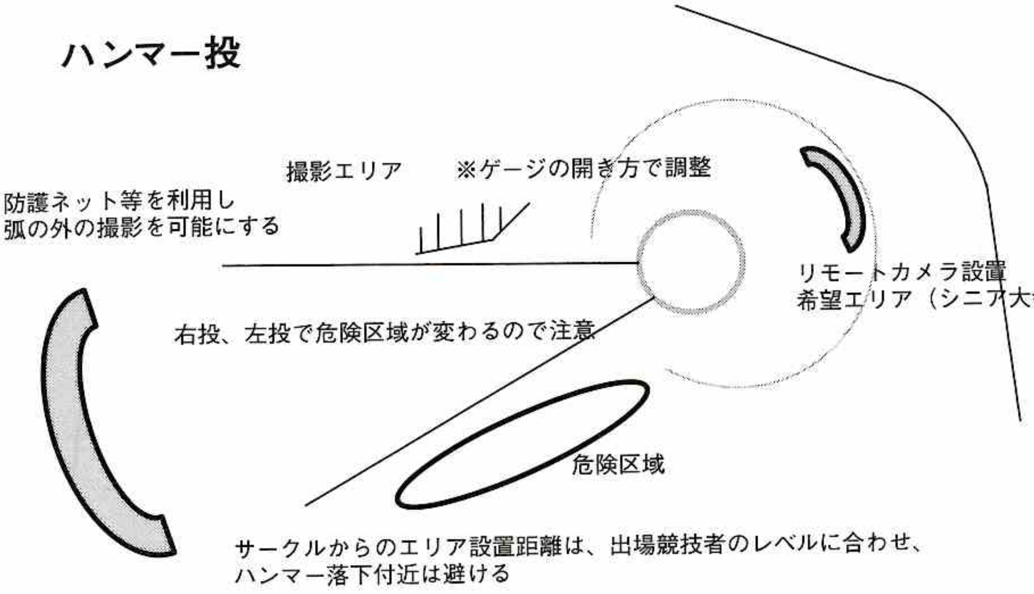


走幅跳／三段跳（アウトフィールド）

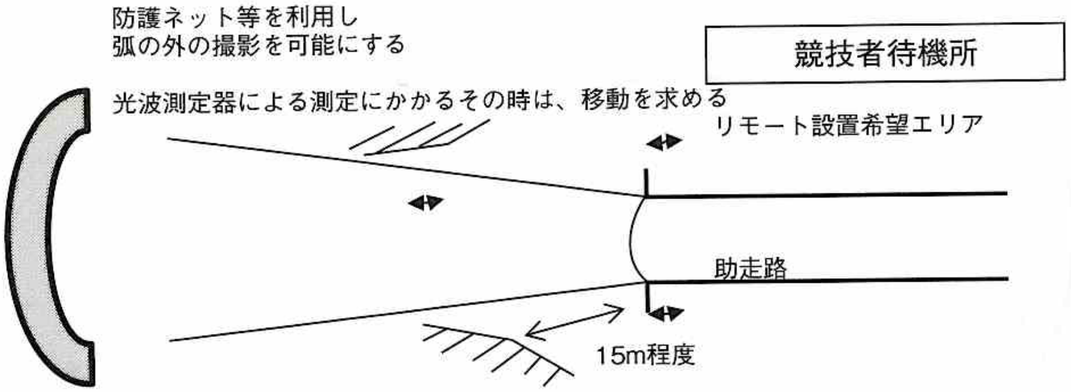


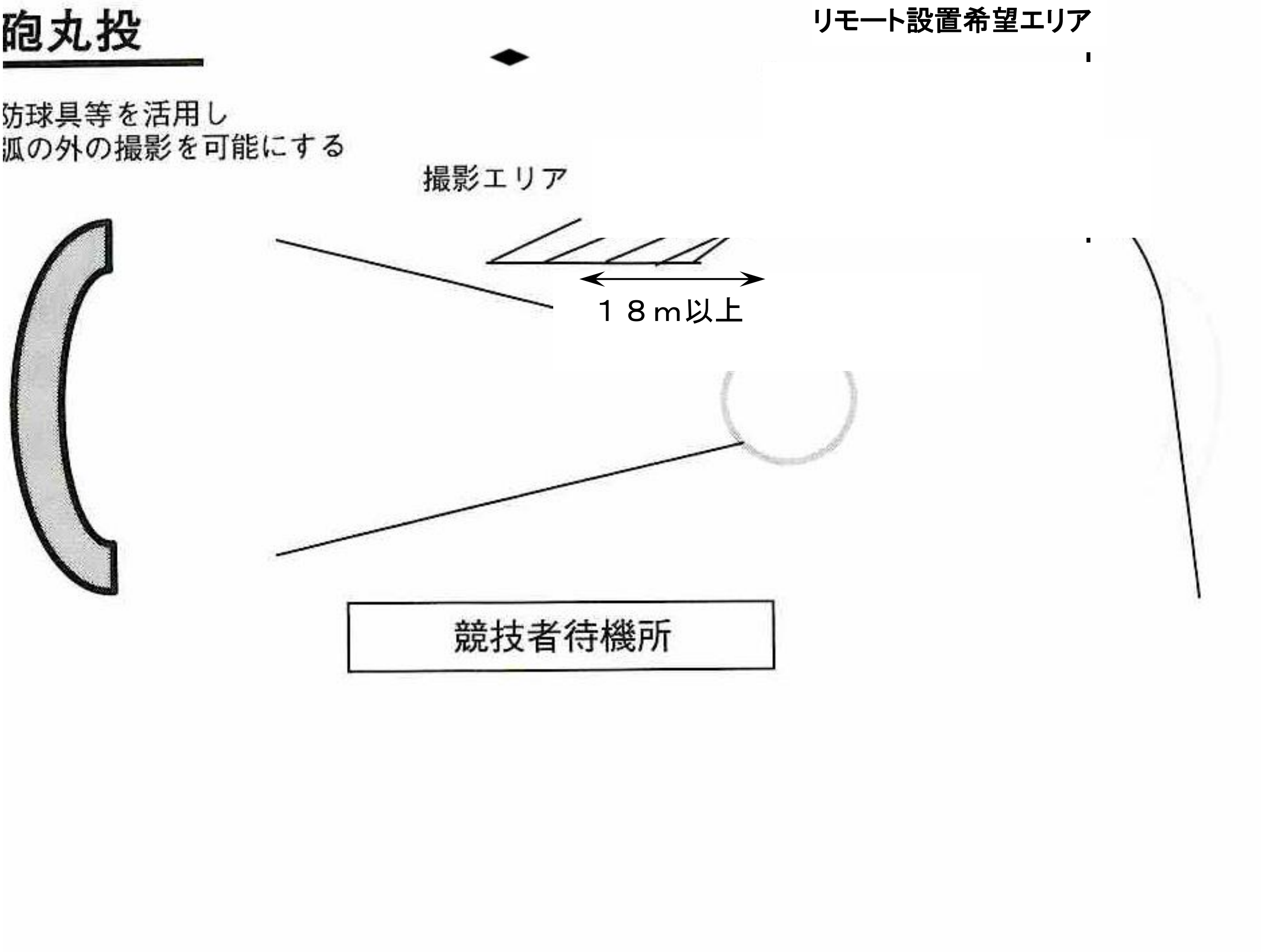
選手正面からの撮影は不可

ハンマー投

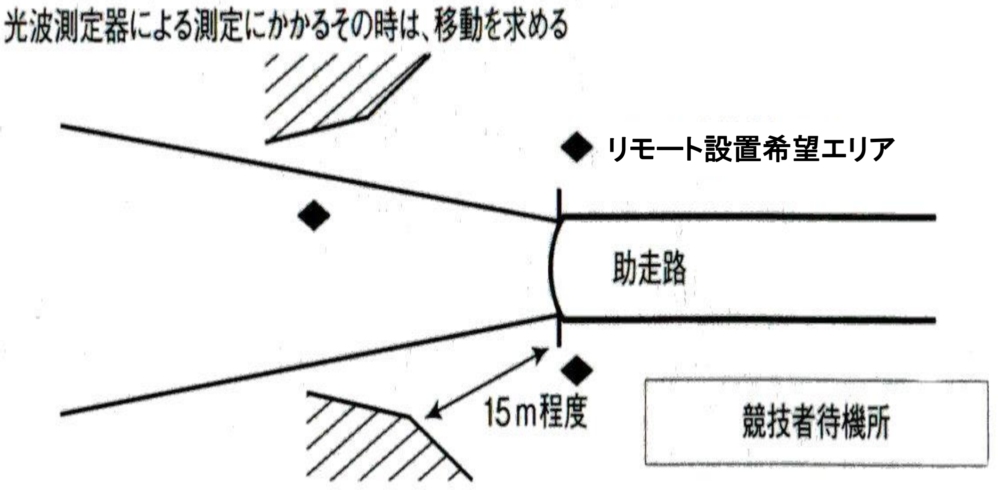

撮影エリア
※ゲージの開き方で調整
防護ネット等を利用し
弧の外の撮影を可能にする
リモートカメラ設置
希望エリア（シニア大会）
右投、左投で危険区域が変わるので注意
危険区域
サークルからのエリア設置距離は、出場競技者のレベルに合わせ、
ハンマー落下付近は避ける

やり投

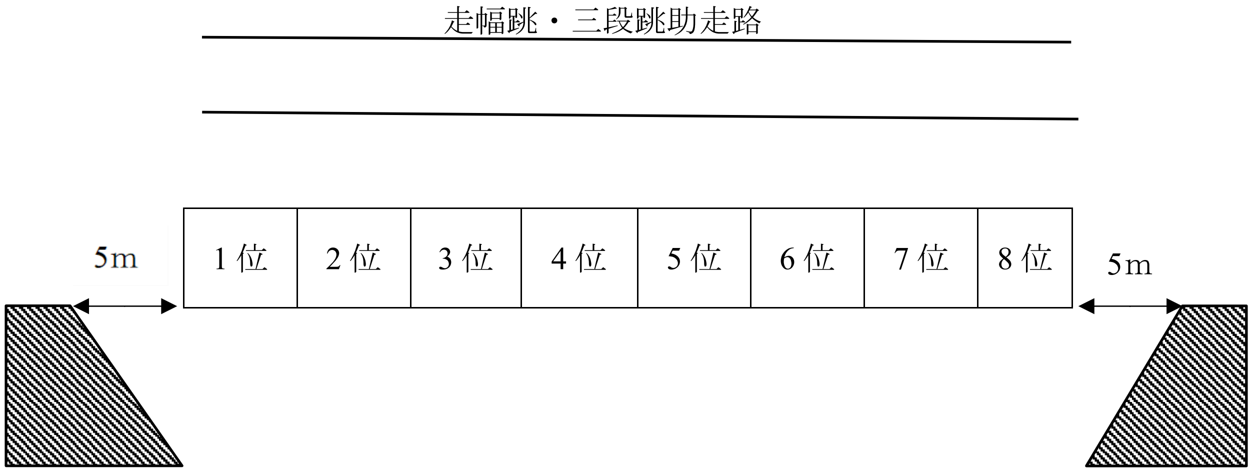

防護ネット等を利用し
弧の外の撮影を可能にする
競技者待機所
光波測定器による測定にかかるその時は、移動を求める
リモート設置希望エリア
助走路
15m程度


砲丸投
リモート設置希望エリア
防球具等を活用し
弧の外の撮影を可能にする
撮影エリア
１８ｍ以上
競技者待機所

やり投


光波測定器による測定にかかるその時は、移動を求める
リモート設置希望エリア
助走路
15m程度
競技者待機所

【表彰台付近】


走幅跳・三段跳助走路
5m
1位
2位
3位
4位
5位
6位
7位
8位
5m